

落語教室 12月4日(火)

12月4日(火)5校時に林家木久蔵師匠と二つ目林家きりんさんのお二人をお迎えして、全校で落語教室を実施しました。落語は江戸時代に成立し、現在に至っている話芸です。噺の最後に、「オチ」をつけるのが特徴となっており、ほかの伝統芸能と違い、身振りと手振りのみで噺を進め、一人何役をも演じます。演者の技巧(声色・しぐさなど)と聴き手の想像力で噺の世界が広がっていく、身近な芸能です。扇子と手拭いを使い、そばを食べるとうどんを食べる違いを披露、また、手拭いを使い、本を読むしぐさなどの表現についても教えてくださいました。また、生徒の代表が麺類を食べるしぐさを演じ、直接ご指導いただく場面もありました。



狂言教室 12月6日(木)



講師として狂言師の奥津健太郎先生にお越しいただき、2学年がクラスごとに狂言の授業を行いました。足の運び方、声の出し方などを指導いただき、狂言では演者の声色によって、いろいろな表情や登場人物(時には動物)を演じ分け、一人で何役も演じてくださいました。

子どもサミット 12月10日(月)

今年度の子どもサミットは港区内の小・中学校の代表が集まり、特別委員会として委員会ごと「まちづくり」をさまざまなテーマに沿って意見を交換しました。生徒会を代表して、生徒会長の長崎正和君と議長の徳井美優さんが参加し、全体会の議長も務めました。港区議会棟で行われ、議長の二人は、区議会議長席に座り、全体会の議事を進めました。特別委員会では御成門中学校は「東京2020大会に向けたまちづくりについて」話し合いました。



伝統音楽教室 12月14日(金)

3学年を男女別に分け各1時間ずつ能楽の授業を受けました。シテ方は小早川修先生、小早川泰輝先生、囃子方は林雄一郎先生にお越しいただき、能楽について教えてくださいました。能楽の歴史、太鼓の叩き方、発声などを一緒に学びました。



お知らせ

指揮者・伴奏者 12月25日(火)

今まで担当していた3年生から2年生にバトンが渡されました。新指揮者は野村駿介君、新伴奏者は佐倉温さんです。よろしくお願ひします。



展示会・学校公開 1月18日(金)~23日(水)

2階ホールに生徒の力作が並びます。保護者・地域の皆様、この機会に是非、足をお運びいただきご参観ください。



駅伝大会 選手の紹介

2月3日(日)に中学生東京駅伝大会が味の素スタジアムで行われます。港区代表に選ばれた選手の紹介をいたします。

2年

竹内 碧 君 平井 敦也 君
大川 翔 君 松本 莓 さん
三浦 珠李さん 武田 菜々花さん

応援をお願いいたします。

